

地域再生計画

平成22年度～平成26年度

汚水処理施設整備交付金

事後評価シート

岡山県里庄町

地域再生計画（ 汚水処理施設整備 交付金）事後評価調査書

都道府県名	岡山県	事業実施主体	里庄町	地域再生計画名	里庄町「環境にやさしいまちづくり計画」
計画期間	平成22年度～平成26年度		評価責任者	里庄町 上下水道課長	

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		事後評価	最終目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	指標2	基準年度	平成21年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績			
	指標1	汚水処理人口普及率を59.1%から78.7%に向上	56.1%	平成21年度			78.7%	平成26年度	74.2%	○	汚水処理施設整備交付金の活用により、下水道事業を中心に整備を行った。一部計画が見直され整備延長が短縮されたり、浄化槽の整備が想定より進まなかったこともあり、目標値を若干下回ったが、効率的に実施できた。
	指標2										
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1										
	指標2										
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価					
			計画	中間年度（H24）	最終実績						
特別措置を適用して行う事業	公共下水道事業（整備延長）		17,400m	9,443m	15,642m	一部計画の見直しにより整備延長が短縮されたが、概ね計画どおりに完了した。駅周辺の下水道整備はほぼ完了し、下水道の普及率は50%を超えたが、残り約半分の未整備区域の下水道整備をさらに進める必要がある。					
	個人設置型浄化槽整備事業（整備基数）		175基	85基	120基	リフォーム工事などが想定より少なく設置希望者が少なかったため、整備が進まなかった。下水道の普及率は約55%であり、整備には相当の期間を要するため、事業計画区域以外は浄化槽による水洗化を促進し、汚水処理人口普及率の向上に努めたい。					
その他の事業	町内一斉クリーン作戦		年に1回の地域コミュニティによる一斉清掃を実施			一斉に清掃活動をすることで、地域住民間の交流が図れるとともに、環境意識の向上が期待されると考えられるため、引き続き事業を実施していきたい。					
	花いっぱい運動		年に2回、地域コミュニティによる緑化活動を実施			地域の花壇に季節ごとの花を植えることによって、景観が美しくなり、地域の人はもとより町外から訪れた人にも自然豊かな里庄をアピールできると考えられるため、引き続き事業実施を行いたい。					
計画外で独自に実施した事業	水洗化普及啓発事業		水洗化促進の一環として小学4年生を対象に処理施設見学を実施			環境学習の一環としての下水道処理施設見学は、小学生や保護者に概ね好評であった。今後も、水洗化意識の高揚のためにも引き続き事業を実施していきたい。					
④評価方法	上下水道課において、最終目標値の実現状況に関する評価・検討等を行った。										
⑤事後評価の公表方法	里庄町上下水道課のホームページに掲載										
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、汚水処理施設整備交付金を活用した公共下水道事業と個人設置型浄化槽整備事業を一体的に実施し、公共下水道事業においては、他工事の影響を受け一部予定施工箇所の縮小を行ったり、浄化槽整備事業においても想定より設置希望者が少なかったため、汚水処理人口普及率の目標をやや下回ったが、ほぼ計画どおりに整備が進んだ。整備が終わった地域では側溝や水路が以前よりきれいになり、地域で行う清掃活動がしやすくなったなどの意見をいただき、事業実施の効果は十分にあったと考えられる。										
⑦今後の方針等	本地域再生計画においては、円滑に整備が進んでおり、また水環境の向上は地域住民の強い要望であることから、引き続き本地域再生計画に沿って汚水処理施設の整備事業を推進していきたい。下水道計画区域の整備率はようやく5割を超えたところであり、より一層効率的な整備を行いたい。また、下水道整備には相当期間を要するため、事業計画区域以外の区域においては、浄化槽の設置による汚水処理を進めていく必要がある。										